

地域連携推進会議 議事録									
開催日	令和7年10月23日(木)			時間	14:00-15:00		場所	BT桑名大山田	
開催施設	ビートル桑名福島								
参加者	所属		出席者		所属		出席者		
	自治会 班長		〇〇様		職員		3名		
	地域住民		〇〇様						
	地域住民		〇〇様						
	ご家族様		〇〇様						
	利用者様		〇〇様						
会議項目	①	資料配布・挨拶・ご紹介		④	会社説明		⑦	ヒヤリハット・事故	
	②	目次説明		⑤	地域行事・施設内イベント		⑧	施設内見学	
	③	地域連携推進会議とは		⑥	利用者様の日常生活		⑨	質疑応答	
①②③		挨拶と各参加者のご紹介を行い、目次説明をし、会議の見通しをたてた。会議の目的と役割を説明し、確認頂きたい視点を説明をした。							
④		会社・理念・事業内容およびグループホームについて説明した。また桑名エリアの各施設の入居者状況・職員配置、利用者の年齢等を説明した。							
⑤⑥		グループホームでの一日のスケジュールの共有、日中活動の内容報告を行った。施設内でのイベント、食事等に関して共有した。							
⑦		ヒヤリハットの共有をし、それをもとに、どのように改善したか等を説明をした。							
⑧		事業所内の居室・共有スペース・浴室など見学され、居住環境についてご意見を頂いた。							
質疑応答・評価 要望・助言等		○自治会 班長:どういった方が入居していますか 管理者:知的及び精神の障害をお持ちの方で、ある程度自身でできる方が入居されています。買い物や洗濯等も一人でされています。支援としてはお金の管理や服薬管理など。その他、生活全般というより、さらに細かい部分で個別に対応しています。 ○地域住民:職員の配置はどうなっていますか 管理者:日中は、社員が巡回しています。日中はどこか活動先(仕事場)に行って活動していることを前提として、夕方16時から翌朝10時まで職員を配置しています。基本一人に対応しています。 ○利用者:ここに入居する前は入院していたが、入院していると生活する力がおちる。退院してちゃんとできるようになりたいと思うが一人では難しい。その時にこういったところがあるのは大変ありがたい。体調を整える、食事、買い物等外で暮らす(生活できる)チャンスがあるのは希望になる。							